

「人のたんじょう」

単元のねらい

人の誕生や成長について興味・関心をもって追究する活動を通して、それらについての理解を図り、生命を尊重する態度を育て、人の誕生や成長についての見方や考え方をもち。

いつ学習するの？

単元の指導計画

●人の子どもがどのようにして生まれてくるかを考える

●子宮の中の胎児の様子やその成長について調べる

●調べたことをまとめて発表する

単元の導入で、命のつながりについて考え、意識をもって学習に臨むことで、生物としての誕生・成長としてとらえるだけではなく、その中に自分を位置づけて(当事者として)考えられるようにする。

どんな活動をするの？

実施時間：約10分

●ワークシートを配付し、気づきを話し合わせる。



この図を見て、どんなことに気づくかな。思ったことを話し合ってみましょう。

私の前からも、そして後にも、命はつながっていて、続いていくんだね。



●職業シート(JICAの人の話)を配布し、読み合わせた後に、ワークシートに感想を書かせる。



命が繋がっていくことを、まわりのみんなが喜んでくれているんだね。

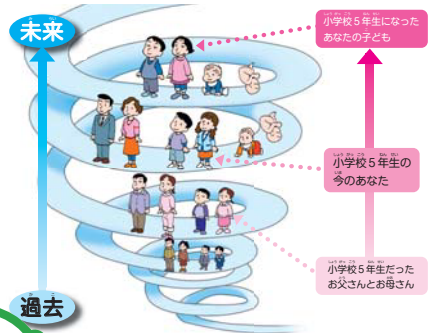


命のつながりの中に自分もいることを意識して、「人のたんじょう」の学習をしていきましょう。



★命のつながりについて考えてみよう！

★この資料を見て、気づいたことや思ったことを話し合みましょう。



★「職業シート-JICA(ジャイカ)の職員の話」を読んで、感想を書きましょう。

*ワークシートや指導案をWebからダウンロードすることができます。

*職業シート…「もっと知りたい！職業のこと」の児童向け資料を、Webからダウンロードすることができます。

キャリア教育の

子どもたちに気づかせたい宝

- 生物の命は、過去、現在、未来とつながっていて、今の自分の命もそのつながりの中にある。
- 自分の命や、まわりの命あるものの生命や誕生は、尊いものであり、喜びでもある。
- 学校での学習は、自分自身とも密接につながっている。

もっと知りたい！ 職業のこと

— 開発途上国の支援 —

JICA

倉光 美奈子さん



開発途上国の医療施設をたくさん訪問していますが、生まれ育つ国によってあまりにも大きな医療の不平等が生じていると感じます。命の価値は同じです。開発途上国の人々が、よりよい医療サービスが受けられ、助けられることができるはずの命が少しでも助かるように、開発途上国の人々とともに、効果的なプロジェクトを実施していきたいです。

▶続きはWebで。

ここで使用するワークシートは、Webに掲載しています。

スマイル・プラネット

検索